

留学生活が始まって2か月が経ちました。本当にあっという間でした。3月前半は、日差しが強く暑い日が続いていました。日本とは違い、湿気ていないで、暑い日の体感が少し違います。日光が直で当たると、暑いというより、熱いという感じなので、日差しが当たらないよう長袖を着ていました。蒸し暑いわけではないので、そんなに汗はかかなかったです。また、雲が少ない日も多いように感じました。その分、直射日光が当たりやすくなる半面、夜は少し寒いもします。

今月の初め、ホストブラザーの10歳の誕生日だったので、ホストファミリーと海に出かけに行きました。嘘みたいにきれいな海でした。雲一つない快晴でしたが、海風が吹いていたので暑すぎず、快適な天候でした。夜はホストブラザーの大好きなホワイトチョコレートのケーキでお祝いをしました。

3月も終わるころは、気温が下がってきて、肌寒い日々が続いています。こっちは人が強いのか、気温が明らかに変わったのに、変わらず半袖で過ごしている人が多いです。また、日照時間も変わってきました。夏だと日照時間がすごく長く、20:00頃にやっと日が沈み、夕方くらいの明るさになっていましたが、最近は18:30頃には日が沈み始めます。また、サマータイムが終了し、日本との時差は、一時間半だったのが、わずか30分になりました。サマータイムは日照時間が関係しているようで、夏は明るい時間が長いので、その時間を最大限活用しようと、明るくなると同時に活動できるよう、時間を一時間ずらしているようです。

また、日が沈むのが遅くなって、星空がすごく綺麗だとわかりました。帰りが遅くなり20:00頃に帰宅したとき、星がきれいに見えてとても感動しました。もう少し寒くなると、星を見るためにキャンプをしたりするそうです。私の住んでいる街では、ほとんどのお店が17:00頃に締め始め、19:00頃には町全体が真っ暗になり、弱い街灯の光しかなくなるので、星がすごく綺麗に見えます。街全体、緑が多く空気が澄んでいることも星がきれいに見える理由の一つだと思います。やはり自然は壊さず、共生していくべきだと感じました。

